

田代上之御書

三子如也

田代上之御書



當る美の姿也



若くは後の

さらさらのそら

似顔

寫をも鏡に

油飯肉の

田代上之御書

ハテ珍らし

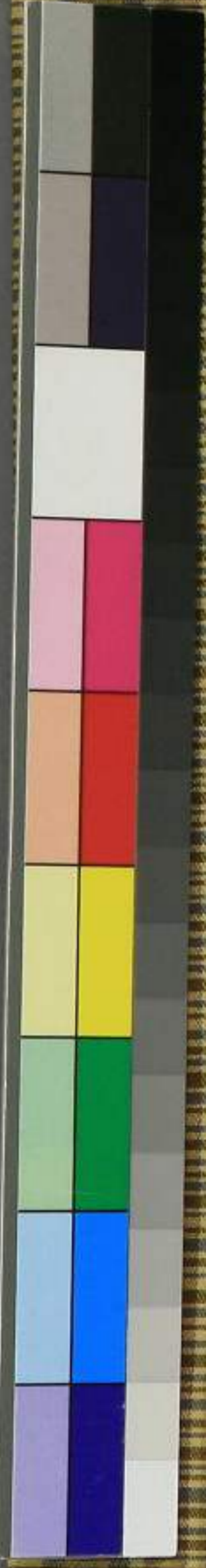
樂元劇雅堂

体面がやナク

野暮庵



かろしうのし劇雅堂の面形
うまうまの劇雅堂の面形





卯辰丁亥神主
三子好光

紅葉
印

當の實の末也

赤く燦爛の さらけの種入りのもの

似類

寫をも鏡に

花類肉へ

ハテ珍の心

体面とやナ

南無阿彌陀佛

樂元 劇雅堂
同 野善庵

似類
ハテ珍の心
體面とやナ
寫をも鏡に
花類肉へ
赤く燦爛の
當の實の末也